

# 津島高校 & 津島中学校

## 自分たちのまちは自分たちでキレイに

津島高校と津島中学校の共同企画「クリーンフェスティバル」が開催されました。

津島高校の2年生が授業で地域課題解決をテーマに話し合い、自分たちの住んでいる町をきれいにする企画を考案。ごみ拾いをゲーム感覚で楽しめるようにと、種類によってポイントを獲得し順位をつけました。

コースは、津島中学校から岩松川河川敷を通過して津島高校まで歩きました。世代間交流も目的に津島中学校とも協力し、計37名の生徒が4班に分かれて活動しました。

道路や岩松川沿いには、タバコの吸い殻やナイロン袋、空き缶などのごみが多く見られました。細かいところを探すと多くのごみが落ちていて、危険な場所は高校生が率先して拾います。

生徒たちは、「溝の中など普段は目に付かないところに多く捨てられていた。町をきれいにすることは大切だけど、それ以上に普段から捨てない意識を持つことの大切さを改めて考えることができた。このまちはごみのない町だと言い張れる様に、今後もこの活動を続けていきたい」と話してくれました。



プロジェクト発案チーム（津島高校）



中高生が協力してまちをキレイに



ごみの種類によりポイント化